

# 令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	アスリートの発掘育成と競技力向上				予算施策コード	sb04
担当部局名	観光スポーツ文化部 スポーツ局	競技スポーツ課	評価責任者	課長 松野 勝利	連絡先	5464

## 1 施策の内容

施策の目標	世界を目指すトップアスリートの活動支援、全国レベルで活躍できる選手・指導者の養成・資質向上に加え、次代を担うジュニアアスリートの発掘・育成など、競技力の強化を図る。
-------	--

これまでの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成19年1月 えひめ国体に向けた競技力向上対策の指針として、「愛媛県競技力向上対策基本計画」を策定。</li> <li>○平成19年12月 上記計画の円滑な推進を図るため、「愛媛県競技力向上対策本部」を設立し、競技力強化に向けた事業を開始。</li> <li>○平成27年4月 県教育委員会において、子どもたちが持つ潜在的なスポーツの才能を見出し、育成・強化を図るため、「えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業」を開始。実施主体として「えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業実行委員会」を設立。</li> <li>○平成29年10月 えひめ国体において、天皇杯2位、皇后杯2位を獲得。</li> <li>○平成30年4月 スポーツ・文化部が新設され、部内に「競技スポーツ課」が発足。（競技力向上対策事業とえひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業を所管。）これまで高めてきた競技水準の維持・向上を図るため、えひめ国体・えひめ大会のレガシーを活用した競技力向上に取り組んでいる。</li> <li>○平成31年4月 競技力向上対策本部にえひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業実行委員会を統合し、更に効率的に競技力の向上とジュニアアスリートの発掘、育成・強化に取り組んでいる。</li> <li>○令和3年4月 組織改正に伴い、スポーツ・文化部から観光スポーツ文化部に改称。</li> </ul>
-----------	---

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	国民体育大会の天皇杯順位				B	本県ゆかりの日本代表(候補)選手等の人数(トップアスリート強化支援金交付人数)					
選択理由	本県の競技力レベルを客観的に把握できるものであるため。				選択理由	トップアスリートに対する支援状況を把握できるものであるため。					
算定方法	国民体育大会の天皇杯順位				算定方法	トップアスリート、パラトップアスリートに対する強化支援金の交付人数					
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	-	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	位		%	人		%	千円					
2年度	19	国体開催延期	-		20	-	495,610		475,692	19,918	360,057	85,254
3年度	19	国体開催中止	-		40	-	492,385		472,667	19,718	363,355	76,230
4年度	10位台	23	-	100	104	104.0%	562,431		457,700	104,731	502,093	74,044

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	<p>本県では、平成29年の「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」の開催によりスポーツへの関心の高まりや競技力の向上など多くの成果を得たところであり、これらのえひめ国体・えひめ大会のレガシーを活用しながら「スポーツ立県えひめ」の実現を目指していることから、アスリートの発掘・育成、競技力の向上に関しても県が主導となって取り組む必要がある。</p>						
高い									
成果指標A		説明	<p>令和4年の「いちご一会とちぎ国体」では天皇杯23位と、目標としていた10位台には届かなかったものの、スポーツ専門員をはじめとする本県選手の活躍により、優勝件数は11件、入賞件数は80件を数え、国体開催から5年を経過した先催県の多くが1000点を割り込む中、1003.5点を獲得するなど、これまで本県が培ってきた競技力は順調に定着しつつある。ただし、国体先催県の状況を見ると、国体開催後には徐々に成績が下降する傾向が見られることから、いかに競技力の維持・向上のための取組みを推進していくかが重要である。</p>						
成果動向	横這い								
成果向上余地	成果向上が可能								
成果指標B		説明	<p>東京オリンピック・パラリンピックに向けて加速した選手の育成・強化の流れを途切れさせることなく継続し、2024年に開催されるパリオリンピック・パラリンピックに向けて、中央競技団体が代表候補強化選手を認定するなど、選手強化が全国的に進む中、本県のトップアスリートの国際大会等での活躍が期待されることから、今後も県として継続的かつ積極的な支援を行っていききたい。(令和4年度指標見直し)</p>						
成果動向	順調・向上								
成果向上余地	成果向上が可能								
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.25	順調・向上		成果向上余地	1.67	成果向上が可能	

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

予算施策名

s b04

アスリートの発掘育成と競技力向上

1 競技力向上対策本部事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1		単位	計画		90							予算	事業費計	387,350	393,244	393,243	393,282	評価	令和4年の栃木国体では天皇杯23位と、10位台には届かなかったものの、優勝件数は11件、入賞件数は80件を獲得した。本県選手の発掘や育成・強化に向けた取組みを推進することで、これまで培ってきた競技力の維持・向上につながっており、今後も引き続き実施する必要がある。	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
成果	+	70-	国民体育大会入賞件数	実績	国体開催延期	国体開催中止	80					国費											
				達成率	-	-	88.89%					その他		387,350	393,244	393,243	393,282						
指標種類2	指標名称2		単位	計画	1200	1000	1000					決算	事業費計	300,500	301,268	357,612							
活動	+	70-	強化事業の実施回数	実績	947	1175	1513						国費										
				達成率	78.92%	117.50%	151.30%						その他	300,500	301,268	357,612							
指標種類3	指標名称3		単位	計画	350	400	350					人役	事業費計										
活動	+	70-	指導主事による視察・調査・指導の実施回数	実績	392	208	276						人件費	40,596	36,300	35,826							
				達成率	112.00%	52.00%	78.86%																
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	H19	予定・見込があれば記入	競技力向上対策を実施するために、競技団体や高等学校運動部、社会人・ジュニアクラブチームの支援や指導者講習会開催支援などにより指導者の資質向上を図るほか、高い競技力や指導力を有するアスリートを活用し、競技力の向上と本県選手の育成・強化を図る。																				

2 トップアスリート強化支援事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい		
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100						予算	事業費計	10,800	10,700	10,680	10,680	評価	年度当初から申請者数が増加し、年間を通して昨年度の倍以上の交付回数となっており、成果は順調である。国際大会における本県ゆかりのトップアスリート選手の活躍に向けて、今後も継続的に支援する必要がある。	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
成果	+	70-	強化支援金の交付回数（延べ回数）	実績	20	40	104					国費											
				達成率	20.00%	40.00%	104.00%					その他		10,800	10,700	10,680	10,680						
指標種類2	指標名称2		単位	計画			100					決算	事業費計	1,000	2,950	9,360							
活動	+	70-	強化支援金の支給対象者数	実績	20	40	104						国費										
				達成率	-	-	104.00%						その他	1,000	2,950	9,360							
指標種類3	指標名称3		単位	計画								人役	事業費計										
				実績									人件費	677	605	598							
				達成率	-	-	-																
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	H26	R6	日本スポーツ協会などの中央競技団体等から国体実施41競技、オリンピック実施40競技及びパラリンピック実施26競技の日本代表選手として選出され、国内合宿・国外遠征等に参加する愛媛県ゆかりの選手に、本人からの申請に基づき、強化支援金を支給する。																				

3 スポーツ医科学サポート事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
指標種類1	指標名称1		単位	計画		5000							予算	事業費計	13,199	13,828	14,180	14,180	評価	スポーツ医科学指導者派遣等事業への参加人数は増加しており、成果は順調である。大会等で選手が高いパフォーマンスを発揮できるよう、今後も継続してスポーツ医科学の推進と国体参加選手の負担軽減を図る必要がある。	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
成果	+	70-	スポーツ医科学指導者派遣等事業の参加人数	実績	3020	2946	4204					国費											
				達成率	-	-	84.08%					その他		13,199	13,828	14,180	14,180						
指標種類2	指標名称2		単位	計画	140	140	140					決算	事業費計	2,039	8,108	12,350							
活動	+	70-	スポーツ医科学指導者の派遣回数	実績	121	109	174						国費										
				達成率	86.43%	77.86%	124.29%						その他	2,039	8,108	12,350							
指標種類3	指標名称3		単位	計画	1000	1000	1000					人役	事業費計										
活動	+	70-	国体参加に伴う健康診断受診者数（補助対象者数）	実績	47	900	947						人件費	677	605	598							
				達成率	4.70%	90.00%	94.70%																
実施期間	始期	終期	事業の概要																				
	H30	R5	(公財)愛媛県スポーツ協会が実施するスポーツドクター等を競技団体に派遣し、競技種別に応じたスポーツ医科学に係る指導を行う事業に対する補助を行うとともに、国体に参加する際に必要となる選手の健康診断に係る費用を補助する。																				

4 国民体育大会費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1			計画	19	19	10位台	/		予算	事業費計	21,855	21,768	106,709	96,186	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
成果	-	70-	国民体育大会天皇杯の順位	件	実績	国体開催延期	国体開催中止				23	国費									令和4年の栃木国体では天皇杯23位と、目標の10位台には届かなかったものの、優勝は11件、入賞は80件を獲得した。今後も継続して、選手等の負担軽減と県スポーツ協会の機能強化を図り、国体への出場を促進する必要がある。				
					達成率	-	-				-		その他	11,000	11,000					11,000		11,000			
					県費	10,855	10,768				95,709		85,186												
指標種類2	指標名称2			計画	673	677	680				決算	事業費計	11,912	14,296	90,661					見直し 方向性		方向1	このまま継続		
活動	+	70-	国民体育大会への派遣人数	人	実績	20	24					570	国費											方向2	
					達成率	2.97%	3.55%			83.82%		その他		9,122	10,153	9,361									
					県費	2,790	4,143			81,300		方向3													
指標種類3	指標名称3			計画						人役				0.1	0.1	0.1									
実施 期間	S21	初期	終期	事業の概要	実績								人件費	677	605	598									
											達成率			-	-	-									
										国民体育大会への派遣費を補助することにより、県を代表して参加する選手等の負担を軽減し、選手の競技意欲を高めるとともに、競技力向上を図るため、県スポーツ協会常務理事及び専門的知見を有するリーダーの設置経費を補助し、同協会の機能強化を図る。															

5 国体予選会派遣費等補助金				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1			計画	80	80	80	/		予算	事業費計	9,063	8,950	9,022	7,471	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
成果	+	70-	四国ブロック大会突破競技種別数	種別	実績	1	61				62	国費									令和4年の四国ブロック大会突破件数が昨年度と同程度となるなど、成果は横ばいである。今後も継続して県予選会の円滑な運営と選手等の負担軽減を図り、国体四国ブロック大会への出場を促進する必要がある。				
					達成率	1.25%	76.25%				77.50%		その他												
					県費	9,063	8,950				9,022		7,471												
指標種類2	指標名称2			計画	40	40	40				決算	事業費計	439	5,321	7,129					見直し 方向性		方向1	このまま継続		
活動	+	70-	国体予選会開催競技数	競技	実績	2	32					40	国費											方向2	
					達成率	5.00%	80.00%			100.00%		その他													
					県費	439	5,321			7,129		方向3													
指標種類3	指標名称3			計画	780	793	808			人役				0.1	0.1	0.1									
活動	+	70-	四国ブロック大会への派遣人数	人	実績	59	545						743	人件費	677	605	598								
					達成率	7.56%	68.73%				91.96%														
					国体県予選会の開催経費の一部を補助することにより、予選会の円滑な運営を図るとともに、四国ブロック大会及びブロック間代表決定戦に出場する本県代表の監督・選手の経費負担の軽減を図る。																				

6 えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	4その他							
指標種類1	指標名称1			計画	60	60	60	/		予算	事業費計	44,104	36,895	28,597	28,597	評価	4成果順調である	向上 余地	4その他						
成果	+	70-	応募率	%	実績	-	50				59	国費									測定会で得られた記録などから、高い身体能力を有する児童生徒を選考でき、4年度の現ジュニアアスリート146名と修了生193名の競技成績は、全国大会8位入賞件数82件と昨年度の1.5倍となった。また、国際大会出場件数13件、全国大会優勝件数16件と、いずれも過去最高の件数を記録した。これまでの継続的なアプローチにより成果が得られつつある。				
					達成率	-	83.33%				98.33%		その他	44,104	36,895					28,597		28,597			
					県費																				
指標種類2	指標名称2			計画			5				決算	事業費計	36,876	26,201	24,981					見直し 方向性		方向1	このまま継続		
成果	+	70-	国際大会年間出場者数	人	実績	0	2					8	国費											方向2	
					達成率	-	-			160.00%		その他		36,876	26,201	24,981									
					県費							方向3													
指標種類3	指標名称3			計画	61	61	61			人役				6	6	6									
活動	+	70-	協力依頼団体数	団体	実績	61	61						61	人件費	40,596	36,300	35,826								
					達成率	100.00%	100.00%				100.00%														
					県下全ての子どもたちにチャンスを与え、スポーツの潜在的な才能を見だし、一貫した指導体制を構築することにより、将来、オリンピック等の国際大会で活躍できる日本代表選手の輩出を目指すとともに、将来の本県スポーツ界の指導者として養成する。																				

